

中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム インテンシブ生涯教育コース  
川崎医科大学附属病院がんセンター 第10回 Oncology Seminar  
合同講演会

◆テーマ◆がん化学療法看護の変遷～治療に携わる看護師の役割とは～!

日時：平成26年10月18日(土) 13:30～16:00

場所：川崎医科大学校舎棟 7階 M-702 教室 (岡山県倉敷市松島577)

\*川崎医科大学附属病院2階玄関からお入りいただき、つきあたりのエレベーターで7階までお上がりください。校舎棟へは案内板に従ってお願いします。

駐車場：外来駐車場をご利用ください。(無料券をお渡しします。)

司会：川崎医科大学附属病院 看護副部長 **平松 貴子**  
座長：川崎医科大学 臨床腫瘍学 講師  
川崎医科大学附属病院 臨床腫瘍科 医長 **澤木 明**  
川崎医科大学附属病院 看護主任 **笹本 奈美**

① 治療期の看護としてのがん化学療法看護

-領域が形成された chemotherapy 時代から学ぶこと-

(13:35～14:35)

★殺細胞性薬剤が使用されていたころの看護師の役割

★がん化学療法看護認定看護師が誕生するに至った経緯

日本看護協会 神戸研修センター 教育研修部長 **足利 幸乃**  
—〈休憩〉10分—

② 分子標的治療薬の誕生でがん化学療法看護はどのように変わったか

(14:45～15:45)

★分子標的治療薬のトピックス

★治療に携わる看護師の役割

日本看護協会 神戸研修センター  
がん化学療法看護認定看護師教育課程 主任教員 **菅野 かおり**

※ 事前準備のため、10月14(火)までに

下記へお申し込みをお願いします。

<お問い合わせ・申込先>

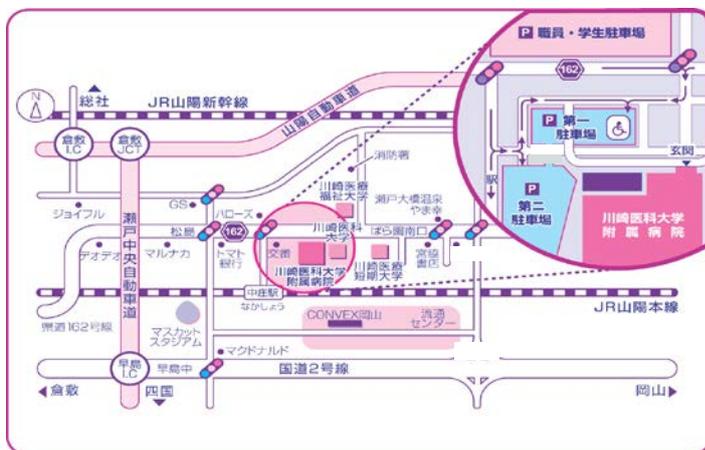
川崎医科大学 研究支援係

Tel : 086-462-1111

(内線 : 26030)

Fax : 086-464-1073

e-mail : kenkyu-idai@med.kawasaki-m.ac.jp



大学改革推進等補助金

「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」補助事業

プログラム名：中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム

参加大学： 岡山大学(補助事業大学)

川崎医科大学、愛媛大学、香川大学、高知大学、高知県立大学、徳島大学、徳島文理大学、山口大学  
広島大学(共同事業大学)